

## 再評価結果（平成20年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：下保 修

<b>事業名</b> 一般国道352号 <small>まつなみかくふく</small> 松波拡幅 起終点 自：新潟県柏崎市安政町 <small>かしわさしあんせいちよう</small> 至：新潟県柏崎市松波 <small>かしわさしまつなみ</small>	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 新潟県	<b>延長</b> 1.6km
<b>事業概要</b> 一般国道352号は、新潟県柏崎市を起点とし、栃木県河内郡上三川町に至る延長約330kmの幹線道路である。一般国道352号松波拡幅は、市街地の安全で円滑な交通を確保することを目的とし、安政橋L=123mの架替を含め、延長L=1.6km、W=19.5mの道路改良工事である。			
<b>H10年度事業化</b> 昭和57年度都市計画決定		<b>H10年度用地着手</b> H10年度工事着手	
<b>全体事業費</b> 54億円		<b>事業進捗率</b> 36%	
<b>計画交通量</b> 7,900 台/日		<b>供用済延長</b> 0.15km	
<b>費用対効果分析結果</b> B/C (事業全体) 1.1 (残事業) 1.8	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 34/59億円 (事業費：32/57億円) (維持管理費：1.4/1.6億円)		<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 60/63億円 (走行時間短縮便益：55/57億円) (走行経費減少便益：4.2/4.4億円) (交通事故減少便益：1.2/1.3億円)
<b>基準年</b> 平成19年			
<b>感度分析の結果</b> 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.0（交通量+10%） B/C=1.6（交通量-10%） 事業費変動：B/C=1.6（事業費+10%） B/C=2.0（事業費-10%）			
<b>事業の効果等</b> 円滑なモビリティの確保・・・年間渋滞損失時間を削減 国土・地域ネットワークの構築・・・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる 災害への備え・・・第2次緊急輸送道路の位置づけあり <span style="float: right;">他8項目に該当</span>			
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 「一般国道352号柏崎魚沼間改良整備促進期成同盟会」を結成し、早期供用のため要望を行っている。			
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> ・平成12年3月市道11-130号線・平成大橋の供用開始により国道8号からのアクセス道路が新設され、交通量が増大した。 ・平成17年大手菓子メーカー・ブルボンの本社・米菓工場（松波地内）が増設され、通勤や取引業者の交通量が増大した。 ・平成17年5月1日に高柳町、西山町が柏崎市へ編入合併し、人口9万5千人の新柏崎市が誕生した。			
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 平成21年度の安政橋供用を目指し、安政橋を中心に事業を進めている。			
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 用地買収の遅れにより、事業進捗に遅れをきたした。今後は、安政町区間の用地買収の見込みが立ち、平成21年度に安政橋の供用が見込まれることから、事業の進捗を図ることができる。			
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし			
<b>対応方針</b> 事業継続			
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。			
<b>事業概要図</b>			

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。